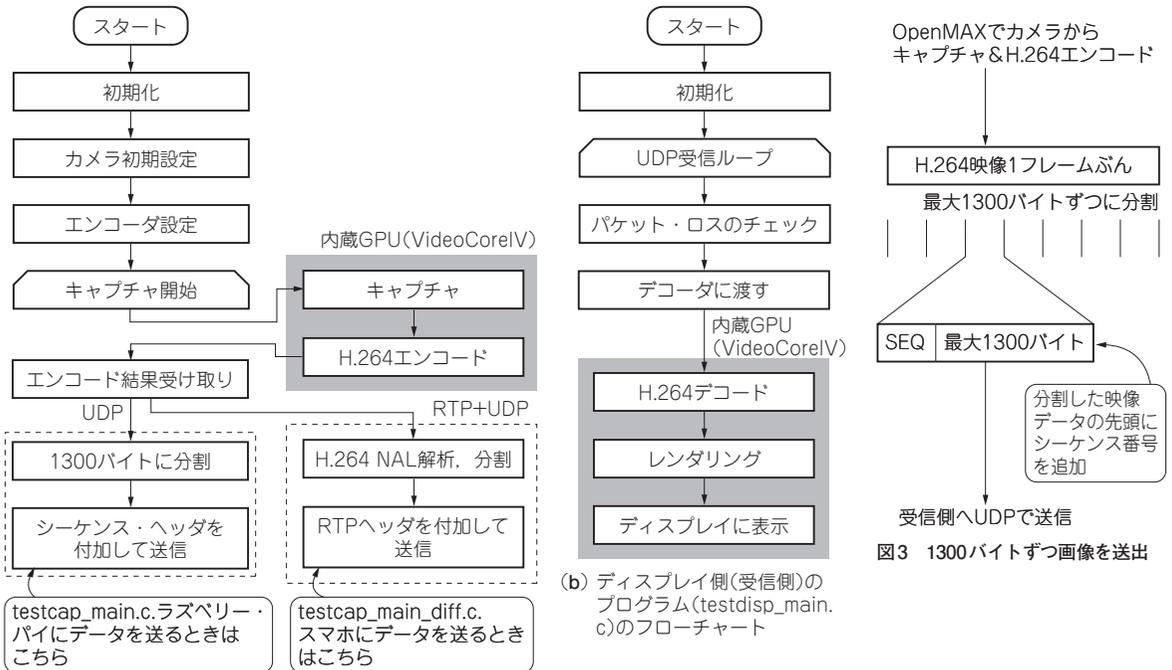


# ライブ映像転送のためのソフトウェア

仙田 智史



(a) カメラ側(送信側)のプログラムのフローチャート

(b) ディスプレイ側(受信側)のプログラム(testdisp\_main.c)のフローチャート

図3 1300バイトずつ画像を送出

図1 カメラ側とディスプレイ側のラズベリー・パイ2プログラム

ラズベリー・パイ2

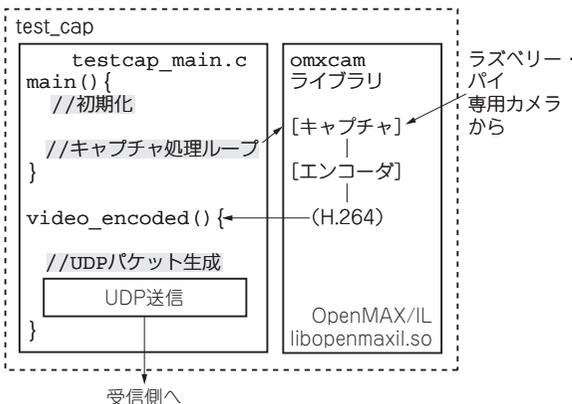


図2 カメラ側(画像送信側)ラズベリー・パイ2のソフトウェア構成

## 全体のフロー

ラズベリー・パイ2を使った大容量データ転送装置のソフトウェア・フローチャートを図1に示します。送信側はラズベリー・パイ専用カメラでキャプチャした動画を、H.264エンコードして、Wi-Fiモジュールから送信します。受信側は、Wi-Fiモジュール経由でデータを受信して、H.264デコードして、HDMI端子からディスプレイに表示します。

専用カメラからの画像キャプチャと、H.264エンコードにはBCM2836搭載GPUのVideoCoreを利用します。受信側もH.264デコードおよび表示については、BCM2836搭載GPUのVideoCoreを利用します。パケット送受信のためのプロトコルにはUDPを使います。